

2023 年
東京大学大学院医学系研究科・医学部 D&I 推進検討 WG
アンケート集計結果

実施期間:2023 年 4 月 25 日～5 月 15 日

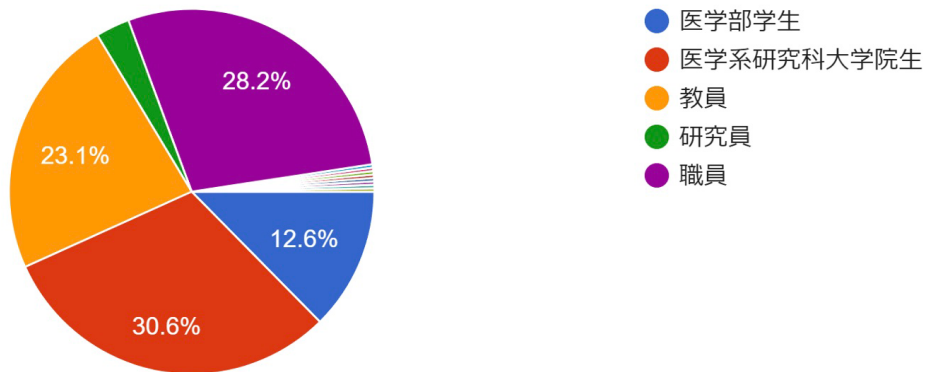
対象者: 医学系研究科・医学部の全構成員 (大学院生、学生を含む)

全回答者数: 333 名

実施方法: Google フォーム

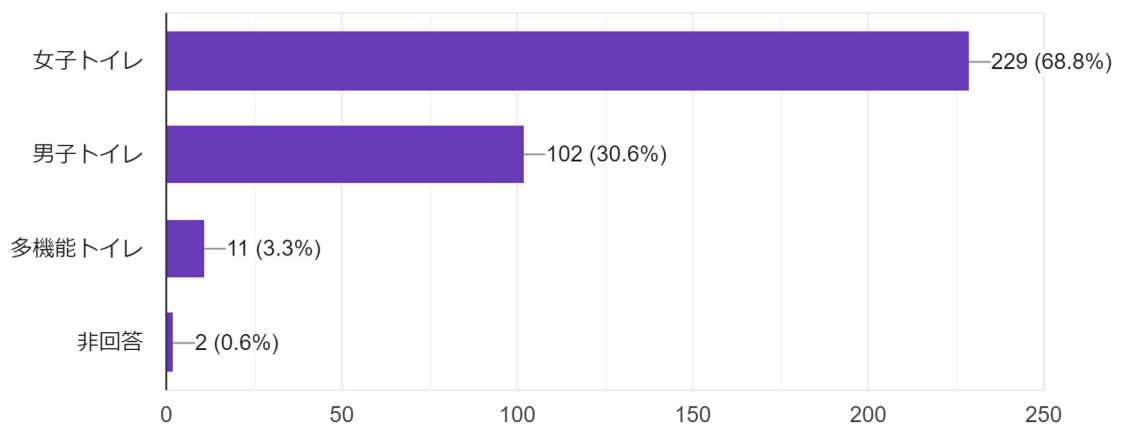
1) 職種

333 件の回答

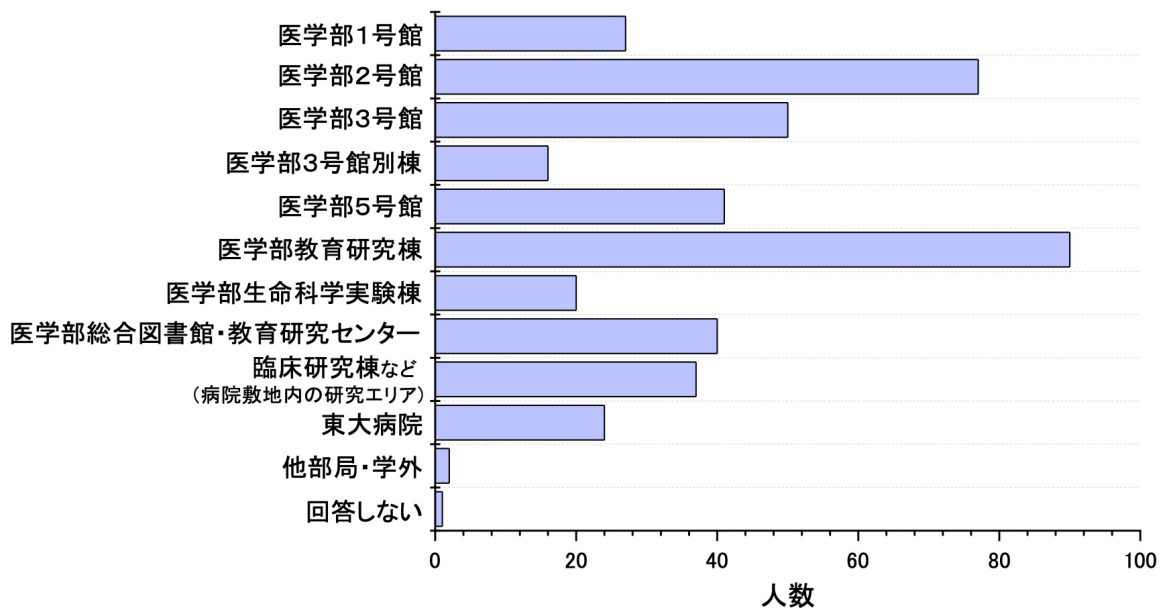


2) 主に使用するトイレ

333 件の回答

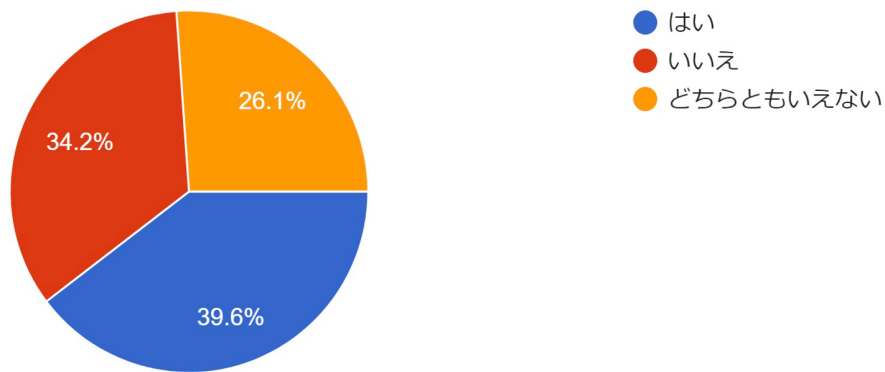


3) 主に利用する建物（複数回答可）



4-1) 医学系研究科・医学部内のトイレに無料の生理用品があったらよいなと思った経験がありますか？

333 件の回答



4-2) 4-1で「はい」と回答された方へ。

それはどのような時、あるいは理由でしたか？（自由回答）

<代表的な回答のみ抜粋>

- ・予想外のタイミングで生理が来てしまい、手元に生理用品を持っていなかった時 (同様の回答多数)
- ・出血量が予想よりも多く、持参数よりも利用が上回った時
- ・生理が不順のため
- ・持ち合わせでは足りない時、かつ、近く買いに行く時間がない時
- ・想定外に早く月経が来た時に、休み時間で慌ててローソンまで買いに行きましたが、次のコマに遅

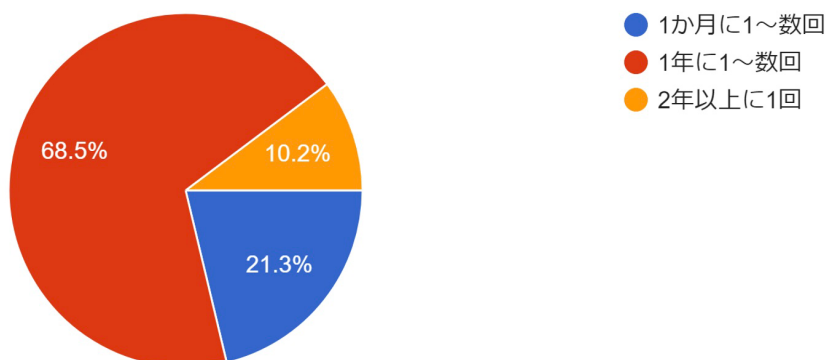
刻した上、往復する間に下着の汚れが酷くなっていました。

- I've experienced one time when suddenly I got my period; I had to go to the nearest konbini to buy sanitary napkins. It was so inconvenient because I'm afraid it will be leaked out.
- 急に生理が来ても買いに行く時間がないということが頻繁にある。9時から16時までほぼぶっ通しのカリキュラムを採用している医学部なら尚更である。それにお金を常に持ち歩いているとも限らない。そのため、必要な時にすぐにアクセスできる生理用品があってほしいと切に願っている。
- 試験中や、他の外出のついでなどで何も持たずにトイレを利用するとき
- 急に月経が来た時、荷物置き場とお手洗いが遠い時
- 人の目があり、生理用品を鞆から取り出しにくい時
- 研究室からトイレまで生理用品をもっていきづらい。
- 突然生理になってしまった時に、研究室に女子更衣室はなく、生理用品を取り出しにくい時があった。
- 手元に生理用品がなく、一度院生室に戻って用品を取り、再度お手洗いにいく時間がなかった時
- 予定より早く生理が始まった時。忙しく部屋に戻る時間が無い時などもある。
- 急に始まってしまっしまいお手洗いにいった際に気づいた時。生理用品をお手洗いにいくのに持参しておらず部署に戻ってすぐ、再度生理用品を持参しお手洗いにいくのは気が引けるし行きづらいため。
- 医学部2号館は最寄りの購買やコンビニも距離があり、買いに行くと業務に戻るまでに時間がかかると思うので、実際に必要になった場合、業務を中座することに（自分の業務時間としても周囲の目線からしても）抵抗を感じると思います。
- 知り合いが急に必要になって自分が持っていなかった時
- 突然来てしまっ生理用品を持っていない時、他の人に言いづらい。またトイレに向かう際に生理用品をいれたポーチを持っていくところを見られたくないから。
- 学生から『生理の貧困』について聞いており、金銭的負担が大きい学生もいると考えたこと。不慮の出血などが起こる可能性が誰にでもあると思うから。
- 無料ではなくても販売機があった方が良いと思いましたが、金銭的な問題で購入できない学生がいる場合は無料配布も必要かとも思いました。
- 前期教養学部（駒場キャンパス）で設置されている環境に慣れていたので、全学部にあるものだと思いついていました
- トイレトペーパーと同じ扱いではないでしょうか。
- 一般に変えようもない生来の生物学的性の差で金銭的な有利・不利が生じるのは理不尽だと感じるから。
- 女性に利便性をもたらす
- Free sanitary napkins are essential basic health needs for female student. It will be nice if the campus can provide napkins as the "emergency" solution for female student having unexpected/abnormal cycle period like me who is under hormonal treatment/having irregular menstrual cycle. (同様の英文回答複数)

4-3) 4-1で「はい」と回答された方へ。

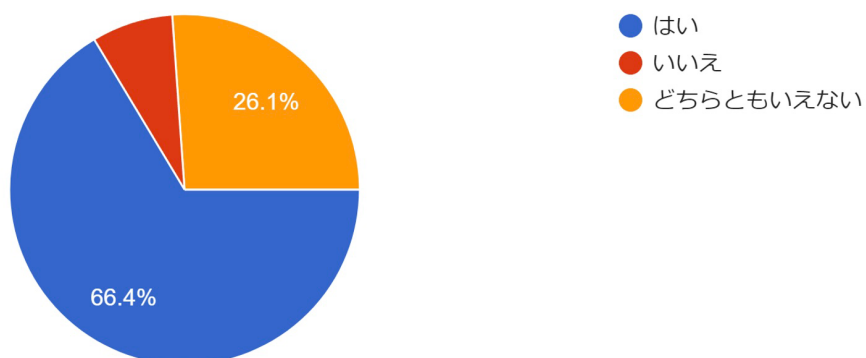
あなたのその経験の頻度は、以下のどれに最も近いですか？

127件の回答

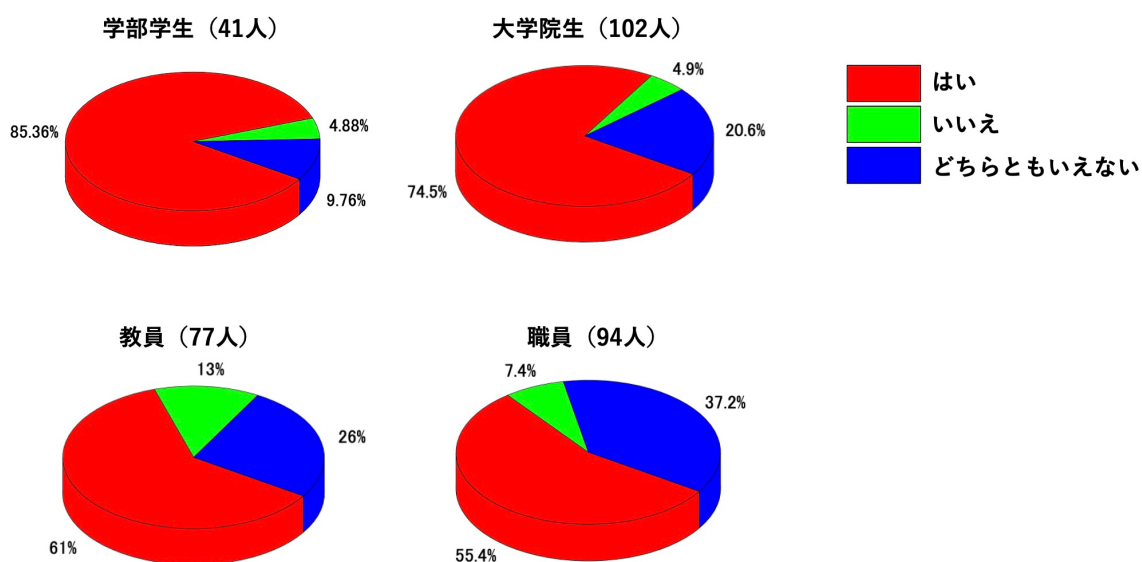


5) 本学では現在、駒場キャンパスや法学政治学研究科・法学部において、生理用品の設置が行われています。医学系研究科・医学部内のトイレにも無料の生理用品を設置すべきだと思いますか？

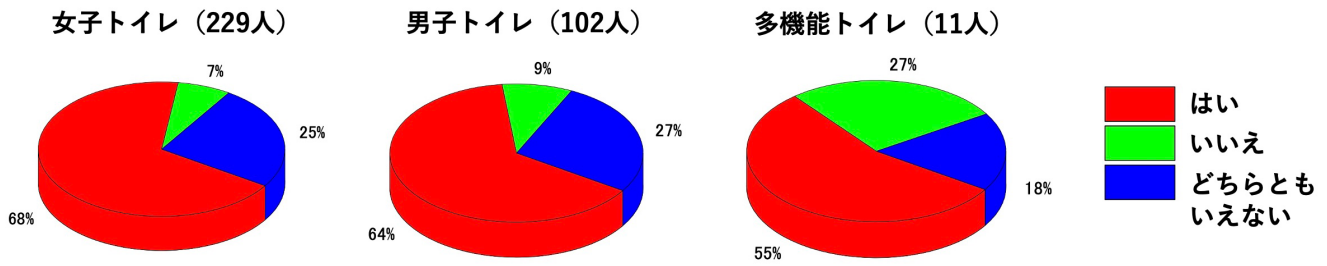
333件の回答



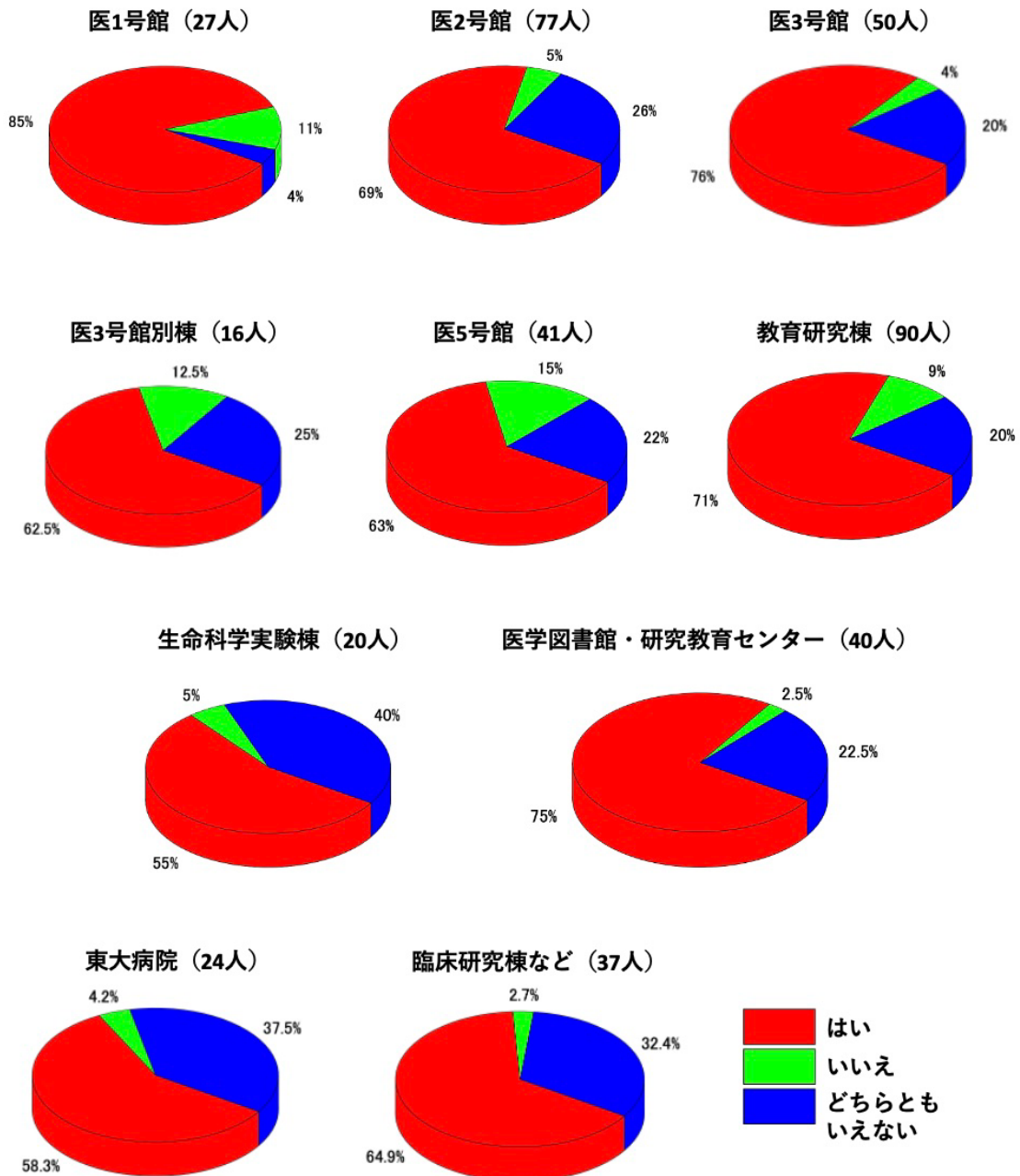
<職種別の回答>



<使用トイレ別の回答（延べ人数）>



<建物別の回答（延べ人数）>



- 6) 医学部での生理用品設置検討に関して、ご意見があればお書きください。また、D&I 推進の取り組みについて、医学部への要望があればお書きください（WG で検討いたしますが、ご要望にお応えできない場合がありますこと、ご了承ください。）

医学部での生理用品設置検討に関して：

▶ 反対、不要

- ・生理用品の設置には反対です。生理用品を無料で配るためにはお金が必要ですが、誰がそのお金を支出するのでしょうか。生物学的女性に生理用品を無料で配布することと、生物学的男性に髭剃りを無料で配布することは、どこが違うのでしょうか。なぜ、生理用品のみを無料で配布するのでしょうか。D&I の本質は、無意識に排除されがちな特定の特性を持つ人たちが、本来享受できる機会を得られるように配慮することではないでしょうか。D&I の本質は、ある特定の基礎背景を持つ人（今回の場合、生物学的女性）を「優遇する」こととは違う気がいたします。
- ・私は女性ですが、無料の生理用品を設置することがなぜ D&I 推進になるのか全く分かりません。体調が優れない場合の休暇や休憩室の設置は意義があると思いますが、生理用品を置くことに何の意味があるのか理解に苦しみます。
- ・正直なところ D&I 推進の取り組みとしての無料生理用品設置にピンとこない。自分の好みの生理用品を使いたいので個人的には必要性を感じないが、もし必要な人が多数いるのであればトイレットペーパーと同様に備品として設置するとよいのでは。
- ・生理用品の設置について、特に必要性を感じたことがありません。理由は、経済的にそこまで困窮していないこと、利用している建物に自分のデスクとロッカーがあり自分用にストックできること、そして目の前にコンビニがありすぐに購入できることがあります。
- ・必要ないと思います。自らに必要なものは自らで準備するべきです。
- ・飲食店やホテルに置いてあったときは迷わず使うが、大学にそこまでしてもらっていいのだろうか？という戸惑いがある。

▶ 賛成

- ・生理用品の設置があれば、安心で、学生の役に立つことと思います。また、必要な人に、必要な数が行きわたると良いと思います。
- ・生理用品の設置を実施していただけると大変助かります。前向きにご検討いただけますと幸いです。
- ・トイレットペーパーと同様のものとして、生理用品も設置されているというのが当たり前の形のように思います。
- ・駒場キャンパスでの生理用品設置の経緯に関する記事を読み、自分自身が感じた必要性以外にも多様な目的と意義があると知りました。予算や補充等の管理方法等、課題はたくさんあるものとは存じますが、是非医学部でも設置が実現することを願っています。
- ・法学部のトイレを使用した際に生理用品をみて、equity の一つとしてと良い取り組みだと思いました。設置して頂けるのは大変ありがたいです。
- ・緊急時に助かる人もいるから多分必要な気がします。
- ・是非、生理用品の設置をお願いしたいです！急に生理になった時に、会議や授業が続いて買いに行く時間がなく、とても困るときがあります。
- ・ぜひとも希望します
- ・困ったときに困った人が使える仕組みがあるととても仕事がしやすくなります。ご検討宜しくお願

致します。

- ・生理用品の設置をしていただけるのは大変ありがたいことだと思います。
- ・女性特有の生理的变化に対して出費が多くなることに対して、支援が出来れば良い取り組みになると考えます。
- ・周期からずれた場合や出血量が多いなどの予想できない事態時、安心につながる。外出時は百貨店や一部大型店舗などの実施場所は把握しており、“いざ”と言う時に大変助かった。学内にもすべてのトイレになくとも、各棟に数か所設置場所があれば心強い。
- ・生理用品があれば、予定より早い急な生理にもコンビニまで走らず即座に対応でき大変有難く思います。
- ・医学部に生理用品を設置するというアイデアに感動し、とても便利で必要だと感じました。
- ・I am supporting the idea to install sanitary products in medical school and graduate school of medicine
- ・個人的に、妊娠・授乳が続いていたため月経が長期にわたり無い状態だったのですが、月経が再開したら生理用品設置は嬉しいなと思いました。また、妊娠中の場合、万が一の急な出血や破水の場合も、生理用品があると安心なのではないかと思いました。
- ・あると安心
- ・全トイレへの設置を強く希望します！難しい場合も、建物内に1つは程度設置していただけたらとても助かります。設置後にもトイレットペーパー同様に常に補充されるシステムを作っていただけると本当にありがたいです！
- ・急に生理になった時などに、生理用品が設置されていたら便利だと思います。
- ・生理用品の設置に賛成いたしますので進めて頂きたいと思います。
- ・女性にとって、トイレに生理用品があれば、自分で持参していない場合や急に必要になった場合に有用だと考える。
- ・生理用品が設置されていると何も考えずにトイレに行くことができるのでとてもありがたい。
- ・社会の流れに流されるのではなく、合理的目的があるのであれば実施するのがいいと思います。
- ・生理時の状態には個人差があり、生理用品の仕様も違いがあるので、基本的には個々に用意する物であると思うが、困ったときに利用できるとても助かると思います。
- ・設置を希望すると回答しましたが、優先順位の問題であるとも思います。
- ・「設置すべき」と強制的な意見ではありませんが設置されていると良いと思います。トイレットペーパーと同様の扱いと考えてもらいたいです。
- ・あれば助かると思いますが、全てのトイレにある必要はないように思います。
- ・どのくらいの頻度で利用されるかは、やってみないとわからないのではないかと感じます。また、必要な人がどれほどいるかにもよります。
- ・設置してあると便利だと思いますが、使用する人数によっては補充が大変ではないかと思っています。

▶ 設置する場合の懸念事項・留意事項

＜女性トイレだけでなく、男性トイレ、多機能トイレにも需要あり＞

- ・女性教職員・学生のニーズを聴取されるのは大変よいと思います。
- ・今回のことで、本学の駒場キャンパスや法学部だけでなく、幾つもの大学や地方自治体で生理用品の無料設置が試みられていることを知り、大変勉強になりました。より快適な環境で学び、働けるように、部局単位での課題を拾い上げるためにも、このようなニーズ調査を行うのは大変意義があると思

います。

- ・海外ではいわゆる男性用トイレにも生理用品を設置しているケースがあり、それでこそ D&I と感じますが、医学部でどこまで設置する範囲を広げるべきかは判断に困る可能性があると感じます。なお、男性用トイレにも何か設置するものがあるかと思っています。
- ・男子トイレにも多少の需要があるかもしれません。
- ・男性でも必要とする方もいると思うため、女性トイレの他に多機能トイレにも設置されているかと思っています。
- ・女性用トイレだけでなく、全てのトイレの個室に設置した方が良いかと思っています。
- ・学生が多く利用される場所に優先的にお願いしてもらえたらと思います。

<管理・運用の大変さ>

- ・部局単位での導入ではなく、全学的な取り組みとして設置が進めばいいのではないかと思います。
- ・キャンパス・研究科・学部間で格差がない方がよいと思います。
- ・管理運用（供給やゴミ処理等）の点がクリアできれば、前向きに進めていかと思います。
- ・急なことがあったときに助かりますが、ランニングコスト等考えたときに、管理するのは大変ではないかと思いました。

<ランニングコスト、持ち去りの不安>

- ・財政を圧迫しない程度になら、ぜひ設置していただけると困ったときの助けになるので有難いと思う。
- ・もし突然生理が来た時に無料の生理用品の設置があれば便利だとは思いますが、そういった設備を常備することで、必要以上の分量を持ち出す等といった行為が行われる可能性も懸念され、そういった行為に対する予防策も考案する必要があるかと思っています。また、生理(月経)という生命現象に対し、常に予め備えておく自己管理能力も必要かと思っています。
- ・医学部学生に関して言えば、無料で置いてあるからといって不当に大量の生理用品を持ち帰る人はいないと思います。
- ・生理用品の費用は大学生にとっては安くはないので、経済的に困窮している学生にとってもとてもありがたいと思います。
- ・ナプキンはいつも1番安いものしか買わないので、高いものが置いてあれば喜んで使うと思う。
- ・生理用品を購入する余裕があるけれど節約したい人が、無料のものを使い始めると費用がすごくかかると思います。生理用品を忘れてしまった人のためには自販機を（アメリカでは、よくトイレに生理用品の自販機がありました）、経済的に購入できない人のためには、別途、なにか補助するシステムを作れば良いと思います。
- ・場合によっては必要以上に持ち出しするようなケースもあり得るかと思いますが、対応策はなかなか難しいですか。
- ・無料の生理用品が設置されるのは助かりますが、不必要に持って行ってしまう方がいそうなのでそれが心配です。実際にトイレトーパーを持って行ってしまう方がいるようで張り紙がされているトイレがありました。
- ・性善説にも限界があるので、アプリ等を使用して一人一日1回等できれば良いかと思っています。費用がどの位かかるか、その費用をどの様に負担するのか気になりました。
- ・1度にたくさん持っていけないようにスマホと連動して1時間に1個のようなシステムがあるようです。そういうのがいいのではないですか。

- ・To control the effectiveness and sustainability of this program, I am proposing an ID-card reader that can identify student/staff when accessing the sanitary pad machine.
- ・予定外に早い/遅い等で、急に生理になった時にトイレにあると助かると思います。殆どの女性は予備を持ち歩いている事が多いのと、人によって肌に合う・合わない素材があるので緊急時対応用に少量設置してあれば十分ではないかと思ひます。無料で置いてあると大量に持ち去る人がいないとは残念ながら思ひません・・・。
- ・有料でも良いので、女性利用者が多いトイレ内に設置しているとありがたいです。
- ・50-100円払ってもよいのではないかと思ひます。
- ・無料でなくてもよいかもしれませんが、設置自体はぜひお願ひします。
- ・無料でなくても良いので、低価格で置いていただくと助かります。
- ・すぐ手に取って戻せるような状態だと、いたずらの対象になりうるものだと思います。そのリスクを考えるとあまりそのような状況のものを使いたいとは思ひません。母校(都内女子校)では各建物各階のトイレに、生理用品の自販機がありました。0.4×0.4×1.5m程度で、100円入れるとガチャガチャを回すことができ、2つ入りでした。D&Iを考えると無料の方がいいのでこの形である必要はないと思ひますが、「戻せない」仕組みだとありがたいです。
- ・学内構成員以外の不特定多数の人間は立ち入りにくい建物から設置して、徐々に場所を増した方がいいかなと感じました。
- ・使用する人が限られているため、常設は必要ないように思ひます。キャンパス内にコンビニなどもありますので、急で準備をしていなかった場合などで有料ということでしたら賛成です。
- ・有料でも良いので置いていただくとありがたい。
- ・高校には、ナプキンを忘れた人用の棚があつて、そこから生徒が自由に取つていき、使つたぶんを使った生徒が後日補充するというシステムがあつた。私が求めているのはそれであつて、無償でいつも提供されるのはなんだか申し訳ない気持ちになってしまうかもしれない。

<衛生面の問題>

- ・生理用品の衛生面にも配慮した形で行えるのであればよいことだと思います。
- ・無料で設置されていたとしても、完全な個包装でなければ、私自身は衛生的に気になつて使わないかもしれません。
- ・衛生面で安心できるように個包装のものがあればいいと思ひます。多い日用、普通用、軽い日用、おりもの用など複数の種類があると助かります。羽は好みがわかるので、羽なしタイプがよいと思ひます。
- ・生理用品の設置は衛生面(トイレの清潔、生理用品の衛生)が担保されるのか疑問。
- ・設置されて助かる学生がいるならあるとよいのではないかと思ひます。置き場をどうされるのかなという点は気になります。衛生的(ほこりなどがかぶらないように)な保管方法がなされるとよいと思ひます。
- ・設置していただけるだけでありがたいですが、肌に触れるものなので、濡れたり他の人が容易に触れたりできないような工夫(蓋ができるボックスに入つて一つずつ取り出せるなど)がされていると、より嬉しいです。
- ・緊急時だけではなく、日常的に使用して良いものであれば、埃がかぶることもなく衛生的で良いと思ひます。緊急時だけの使用を想定しているのであれば、トイレ内にしばらく置きっぱなしになり不衛生に感じるので使用しないかもしれません。

- ・コストを掛けて置くからには利用しやすい設置形態を十分に考慮する必要があると思います。学外の他の場所で見たのですが、男女共用のトイレの床に[袋に入ったままとはいえ]直置き、とかはやめたほうが良いと思います。
- ・設置に関して、使用頻度が少ないと、ストックが古くなり不衛生になります。その点の管理は大丈夫なんでしょうか？外の清掃業者にそこまでお願いできるのか心配です。

D&I 推進の取り組みについての医学部への要望：

▶ ジェンダーバランスに関する問題（特にPI）と D&I 教育や意識改革の必要性

- ・全体的に女性の割合が他の先進国に比較して圧倒的に低いので、そこは早急に改善すべきだと思います。
- ・PIに男性が多く、威圧感を感じる。すぐに男女比率を変えられなくても、話し方や態度などのセミナーで、構成員皆が過ごしやすく出来ないか。
- ・医学系研究科が抱える課題として、環境以外に、人事の問題（女性の教授が極めて少ない）もあると思います。部局としてどのように捉えて取り組まれているのかを構成員に対して説明される機会があると良いのではないのでしょうか。
- ・看護系以外では女性教授が選ばれてこなかったことが最も大きな問題だと思っています。他の学部や他の大学で続々に女性教授の登用が進められている中、この現状については、とても恥ずかしく、辛く感じております。医学部における男女共同参画や D&I の推進においては、これまでも女性の先生の貢献がとても大きかったと思っており、心から感謝していますが、同時に大きなご負担がかかってきたのも事実ではないかと感じ、案じております。大多数を占める男性の先生には、今こそ、この現状に気が付いて、一刻も早く解決するよう、行動していただくことを願っています。
- ・D&I 推進の一環として、また基本的な教養として、マネジメント（心理的安全性の確立）やリーダーシップ（サーバントリーダーシップ）について医学部でも周知される機会があると良いように思います。
- ・女性の生理的な変動については、周囲のさまざまな意識改革が必要だと思います。教員、学生みな、そのようなことに気遣うことが当たり前にならないと、国内最高学府として恥ずかしいです。
- ・生理用品の設置だけでなく、生理痛等の理解が得られる場があればよいと思いました（男性向けの）。それについては積極的に活動をしている方がいるのでお引き合わせすることは可能です。
- ・生理だけでなく、更年期症状に対して理解が得られ、働きやすい環境を整えることは必要だと思います。更年期症状については女性の当事者であってもその時が来るまでは他人事なので、戸惑うことが多く、どのように対処すべきか悩む人が多いと思います。

▶ DV 相談先の案内もあると良い

▶ 外国人、留学生、車椅子利用者にも対応を！

- ・外国人への対応が十分にされていないと思う。トイレの注意書きも日本語だけではなく、英語等外国語でも記すべきと思う。D&I は”女性” という意味だけではなく、多様性、外国人など海外の文化に対応されていないと思う。
- ・講義室等の案内がわかり辛い場合があるらしく、建物内で迷っている方をときどき見かけます。受講生や来訪者には、建物の名称、階数、部屋番号を明示していただきたいです。特に留学生にはわかりやすくして欲しい。
- ・車椅子利用者を想定していない建物が多い。

▶ **医学部の建物のセキュリティについて**

- ・大学の建物はセキュリティが低く誰でも入ってこられるので、盗難など起こらないか少々気になります。

▶ **女子ロッカーのカーテンの修繕を**

▶ **医学部のトイレについて**

- ・医学部のトイレに関しての意見です。医学部ではトイレットペーパーが他の学部比べて著しく硬いです。フジラブリーという紙を使用しているようですが、せめて東大オリジナル再生紙利用トイレットペーパー（理学部で使用してます）ぐらいの硬さの紙にしてほしいです。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・トイレットペーパーをもっと柔らかいものに変えて欲しいです。医学部のペーパーはかなり硬いです。
- ・生理用品の設置よりも手拭き、ペーパータオルの設置およびトイレットペーパーの質を改善してほしい。
- ・トイレ個室に貼付してあるトイレジャパンの性差別的内容のポスターを外してください。大変不快です。<https://note.com/copy/n/n7b262bf7a2d7>
- ・医学部3号館には、手洗い用の液体洗剤が切れていることが多く（洗面台の構造上の問題のようですが）、せめて石鹸だけでも常設して欲しいです。
- ・2号館トイレの洗面所は水しか出ないので、冬場はとて冷たく、寒いです。冬場だけでもお湯が出るようにして頂きたいです。

▶ **医学部の廊下や階段におけるゴミの始末について**

- ・医学部3号館において、使用済みの生理用品が廊下および階段に放置されている場面を過去1年間の間に複数回みたことがある。清掃員によるゴミ回収時の不注意なのか、看護実習時に使用されたものなのか、または外部者による嫌がらせなのかかわからないが、目撃するのも大変恥ずかしいし上に大変不快である。清掃員を含む学内の全関係者（とくに生理用品使用者）に注意喚起を呼び掛けていただきたい。

▶ **男性にも休養室があると良い**

- ・男性も、女性のような生理による体調不良はありませんが、工作中に少し体調が悪くなりちょっとだけ休みたい・横になりたいときがあります（持病により）。男性の休養室なども検討いただけたらありがたいです。
- ・D&Iの推進という意味で、物理的に難しいだろうことも承知しつつ、可能であれば体を横にして少し休める場所があるととてもありがたいと感じることがあります。保健センターに行くほどではないけれども、心身の不調から横になりたい時がしばしばあるものの、現状そのような場所はありません。少し休めば整えられる場合もあるのですが、なかなかそうした（横になる）場所がないことで心身の不調がありながら、本務を行うことに対して、自己努力の部分が多いことに苦戦している場面がよくあり、要望として書かせて頂きました。

→2023年5月現在、医学系研究科・医学部には、1号館、3号館、5号館に女性用の休養室があります。あいにく、男性専用の休養室はありません。

▶ 医学部附属病院や臨床研究棟のトイレについて

- ・臨床研究棟と医学部附属病院のお手洗いにもペーパータオルの設置をご検討いただけると幸いです。流し周りが結構濡れていることがあります、そのまま見て見ぬふりをしてしまうことがあります。ペーパータオルの設置があれば、手をふく次いでに拭こうかなといった気持になれると思うのでご検討をお願いいたします。

→医学部附属病院と臨床研究棟のトイレの管理については、あいにく、医学系研究科・医学部の管轄外になっておりますので、このご意見は「医学部附属病院」にお戻しいたします。

▶ D&I 推進を陰ながら応援しています

貴重なご意見を多数いただき、大変有難うございました。
本アンケートの結果を、今後の医学系研究科・医学部における D&I 推進の検討に活かしていきたいと思っております。
今後も、ご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

東京大学大学院医学系研究科・医学部
男女共同参画委員会委員長 吉川雅英
D&I 推進検討 WG 委員長 細谷紀子

本件に関するお問い合わせ先：
医学系研究科・医学部総務担当 <ishomu@m.u-tokyo.ac.jp>

<医学系研究科・医学部 D&I 推進検討 WG>
細谷紀子 疾患生命工学センター放射線分子医学部門
本田郁子 分子生物学
小西祥子 人類生態学
宮本有紀 精神看護学
垣内美和子 衛生学
安井敦子 事務部 総務担当
須藤桂太郎 事務長
